

浜松労災病院

◎新任紹介 耳鼻咽喉科 山本 英永

平成20年4月より耳鼻咽喉科へ赴任して参りました。専門は耳鼻咽喉科一般、中耳手術、頭頸部腫瘍、頭頸部外傷等です。

簡単な経歴ですが、平成11年に産業医科大学医学部を卒業後、産業医科大学耳鼻咽喉科学教室医局へ入局いたしました。大学病院で研修後、北九州市立八幡病院耳鼻咽喉科、長崎大学病院形成外科へ赴任し、頭頸部外傷・頭頸部腫瘍の再建を中心にトレーニングを受けました。

その後、産業医科大学病院、新潟労災病院、関東労災病院へ耳鼻咽喉科医として赴任し、中耳手術、内視鏡下副鼻腔手術、頭頸部腫瘍を中心に仕事を行って参りました。

福岡・長崎・新潟・神奈川と様々に地域へ赴任いたしました。耳鼻咽喉科医は全国的に減少傾向であると思われま

す。このような時勢にもかかわらず浜松は耳鼻咽喉科医が多い地域であり、更に全国的に有名な先生方も多く見られ、非常に医療レベルが高い地域と考えます。耳鼻咽喉科医として、このような地域に赴任出来た事を嬉しく思います。機会を見付けて諸先生方の手技を見学したいと考えております。

当科は二年間の常勤医不在の時期があった事もあり、業務はまだ軌道に乗っていません。どのようにすれば皆様のお役に立てるか模索している所です。

諸先生方の御教授を仰ぎながら、頑張っていきたいと思っております。皆様、御指導・御鞭撻の程、宜しくお願いします。



◎眼科外来開始のご案内

眼科が常勤医師として小出健郎部長が5月7日(水)より診療を開始致しますのでご案内申し上げます。

◎漢方内科外来開始のご案内

近年、東洋医学が注目されています。全国の大学医学部でも漢方薬のカリキュラムが始まっています。近年の西洋医学の進歩が著しいのは誰もが認める所ですが、その西洋医学でも難しい疾患があるのも事実です。当院でも患者の多様化に対応し、漢方内科を始めることにしました。

漢方薬というと長期の内服が必要でしょうと言われるかもしれませんが、実際、漢方薬を使ってみますと、その即効性、効果に驚くことも多々あります。とくに食欲不振、虚弱体質、冷え性、生理痛、慢性頭痛、耳鳴り、一般に更年期障害といわれる症状、そのほか慢性疾患といわれる症状に対しても効果があります。また、一般的な風邪、胃腸炎、喘息、アトピー性皮膚炎なども漢方薬の得意とする所です。西洋医学のくすりとも一緒に使えます。

ストレス社会といわれて久しいですが、最近はとくに心身症といわれる原因がはっきりしない不定愁訴の患者が非常に増えました。これはストレスが原因なんです、なかなかストレスと取り除くことは難しいのが現実です。漢方薬は患者の体調、体力などと相談しながら、不定愁訴と上手に付き合っていくことができるようになります。

最近医学が進歩して、難病もかなり治療可能になってきましたが、抗がん剤、ステロイドなどの副作用に悩まされている方も漢方薬で改善することができます。

以上、漢方薬のいいところばかり書いてきましたが、漢方薬にも副作用がある場合がありますので、一緒に相談しながら考えて生きたいと思っております。

(田中 敏郎)

◎人事異動 (採用)平成20年5月1日付け



眼科部長

こいで けんろう
小出 健郎

H7年卒

【専門分野】

網膜硝子体・白内障・緑内障

【資格等】

日本眼科学会専門医

眼科 PDT 認定医

